



そうだ! 組合がある!

☆安心して働き続けるために

給料や勤務時間、休暇、退職金などの「労働条件」は組合と東京都との交渉で決まります。公務災害や病気などでのやむをえない休職とその後の復帰、ハラスメントや教育上の困りごとの相談にも応じます。保険や住宅資金などの融資も紹介します。

「ブラック労働」解消、「働き方改革」のために運動を続けています。

☆あなたの声を社会へ、世界へ

「特別支援教室」の問題で、八王子市教委へは担当の先生方の声を、東京都議会へは署名を届けました。「平和を求めるメッセージを!」と呼び掛け、お寄せいただいた声をロシア大使館に届けました。

あなたの意見や要求、願いや思いを、社会や世界へ発信します。

☆自主的な学びの場

教育委員会などの研修とは別に、教育について、学習会を行っています。少人数でじっくり交流したり、専門の講師から深く学んだり。

どんな疑問も、失敗談も、安心して話せる温かい雰囲気好評です。

☆今ある「あたりまえの権利」も組合の運動でつかんだもの

40年以上前から「少人数学級実現」の署名や要請。産育休の日数増や子どもの年齢引き上げ、看護休暇や介護休暇の獲得など。今はあたり前となっている権利は組合がなければ獲得できなかったかもしれません。

安心して働き続けられるために、働く者の要求を続けています。

☆組合は、あなたが作ります。

出入り自由。

でも一部ではなくみんなの代表。

社会人経験のある方は、ユニオンショップをご存じかもしれません。会社と組合が協定を結び、会社に入ると自動的に組合にも入るシステムです。

東京都教職員組合は、そうではありません。自発的な組織です。

加入も脱退も紙一枚で、できます。一度やめた人の再加入も歓迎です。

自由なのはいいのですが、だから、組合に入らない人もいっぱいいます。入らないのも一つの選択です。でも、組合に入っている私たちは、「組合員さえ良ければいい」ではなく、みんなのためにやっています。自発的に組合に入った人の間で、選挙をして、選んだ代表が、「職場みんなの意見」をまとめて、市や都と交渉します。

組合員は少数でも、発信は「みんなの意見」

だから市や都とも交渉できる。法律上も、認められています。

☆お金は必要。自主的な組織だから。

少数の組合員で、組合員ではない人も含めて、教職員全体のための活動を担っているの、正直、組合のお財布は厳しいです。

でも、20歳代は初年度月会費1500円！ 2年目から、また30歳代以上の方は月数千円になります。(給料月額により違います)

お金は活動費です。通信費もあり、独自の事務所を構え、書記さんや、本部では専従役員(学校現場を離れ組合の仕事に専念する人)も必要。徹夜で東京都と交渉することもあるのだから。そういうわけで、人件費も生じます。

たくさんの方々に加入していただければ、一人一人の負担は軽くなります！

給料月額(諸手当込み)の1.4%、2等40号級で月4666円です。

全国組織は、「全教」「全労連」

組合というと、「連合」や「日教組」がよくマスコミに出てきますが、私たち「都教組八王子支部」は、それとは別。

とくに、私たちは、「組合は、特定政党を支持する必要はない!」という考えです。政党の支持・不支持は個人の事。ここが、大きな違いです。

最近、「連合」が何党を支持するとか、しないとかが取り沙汰されていますが、私たちは、そういうこととは無縁です。

「加入しようかな」「もっと聞いてみよう」と思ったら

職場の組合員に聞く・支部に連絡する→下記の電話・アドレスへ

ラインもあります。問い合わせだけならハンドルネーム

でもOKです。(正式加入は本名お願いします)→

ホームページ→「都教組八王子支部」で

検索できます。本部経由で加入できます。



都教組八王子支部 八王子市追分町6-14

電話 042-623-1141

Eメールアドレス hachioji-tu@nifty.com

疑問や不安、どう解決？

組合、という選択!

教えることが好きで、先生、という仕事をライフワークに選んだ。でも…ブラック職場だって、本当？

いい先生になりたい！授業、上手になりたい。子どもの気持ちに分かって、力になれるようになりたい。どうしたら…

幸せな家庭が第一。子育ても介護もゆずれない。でも仕事も大切。みんなどうやって両立している？

戦争も、地球温暖化も心配。私にも、なにかできないかなあ？

そんな あなたへ!